

KY-PZ100W/B V0101 アップデート内容

追加・変更された機能や表示変更についてのお知らせです。「取扱説明書」とあわせてお読みください。

カメラ制御用プロトコルの追加

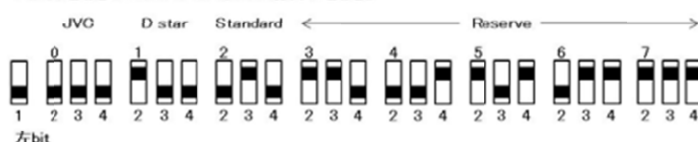
「D star」、「Standard」、「PELCO-D」を新たに追加しました。

【本体底面DIPスイッチ】



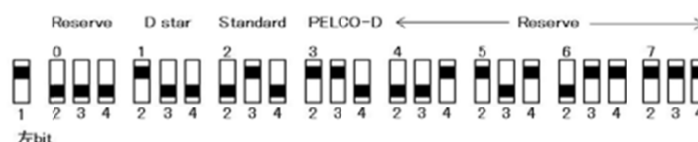
■本体底面DIPスイッチをLAN(左bit1:OFF)に設定した場合、1:D Star、2:Standard(左bit2~4)を新たに対応しました。

LANに設定(左bit1:OFF)した場合の設定値



■本体底面DIPスイッチをシリアル(左bit1:ON)に設定した場合、3:PELCO-D(左bit2~4)を新たに対応しました。

シリアルに設定(左bit1:ON)した場合の設定値



※DIPスイッチについては、取扱説明書の『DIPスイッチの設定』を参照願います。

メモ:

PELCO-Dを選択した場合、RS-422、RS-485端子のみの対応となり、RS-232C端子は利用できません。
カメラアドレスとボーレートは以下のように設定します。

スイッチ	bit	機能	説明	備考
左	5~7	カメラアドレス設定	カメラアドレスを選択します	0:カメラ1 ~ 7:カメラ8
	8	ボーレート	“PELCO-D”の場合のボーレートを選択します	2400 bps 9600 bps 38400 bps 115200 bps
右	1	ボーレート	“PELCO-D”の場合のボーレートを選択します	OFF ON OFF ON
				OFF OFF ON ON

LAN通信で“D star”を選択した場合、通信で利用するポート番号を[システム]→[制御ポート]で設定できます。

- ・ソフトウェアキーボードで入力できます。
- ・1~65535の整数が入力できます。(初期値:2101)
- ・IP設定ツールが使用する80番ポートには設定しないでください。

※ソフトウェアキーボードについては、取扱説明書『メニュー画面での基本操作』の『ソフトウェアキーボードでの文字入力』を参照願います。

ライブストリーミング設定のフレームレート追加

[ネットワーク]→[ライブストリーミング設定...]→[解像度]を“640x360”に選択した時の[フレームレート]に“60p”、“50p”を追加しました。

ライブストリーミング「自動再開」機能の追加

[ネットワーク]→[ライブストリーミング設定...]→[自動再開]を追加しました。
[ライブストリーミング]項目が“入”の状態、ネットワーク接続が切断された場合に、[ライブストリーミング]項目は自動的に“切”になり、ネットワークが再接続された場合には、再度[ライブストリーミング]項目を“入”に操作する必要がありましたが、ネットワークが再接続された場合に、自動的にライブストリーミングを再開する機能と設定を追加しました。

“切”:従来通り、ネットワークが再接続されても、ライブストリーミングは自動的に再開しません。

“入”:ネットワークが再接続されたら、ライブストリーミングを自動的に再開します。

[設定値:入、●切] ※設定値の●は工場出荷位置です。
メモ:

カメラの電源が切れた場合は、再び電源を入れてネットワーク接続が確立しても、[自動再開]項目の設定にかかわらず自動的にライブストリーミングを開始しません。

Webアクセスのポート番号設定機能の追加

[ネットワーク]→[Web...]→[ポート]を追加しました。
外部よりカメラのWebページにアクセスする際のポート番号を設定します。

メモ:

- ・ソフトウェアキーボードで入力できます。
- ・1~65535の整数が入力できます。(初期設定値:80)
- ・初期値以外に設定する場合は、未使用のポート番号を使用してください。

Standardプロトコルのパン/チルト絶対値移動コマンドに対する可動範囲設定を追加

[パン/チルト]→[制御タイプ]を追加しました。
Standardプロトコル時のパン/チルト絶対値移動コマンドに対するパン/チルト可動範囲を“Type1”~“Type7”で設定します。

メモ:

- ・外部制御コントローラーのタイプに応じて設定してください。
- ・パン/チルトの可動範囲が意図した位置にならない場合にお試しください。